



# フィリピン植林フォーラム2013 募集要項



〈フィリピンヌエバビスカヤ州〉  
平成25年8月18日(日)～8月23日(金)

～ 現地の人々と共に汗を流し

今できることから始めませんか？ ～

## フィリピン ヌエバビスカヤの森林の現状



▲ 木がぼつぼつとしか生えていないハゲ山が連なっています

フィリピンは 1900 年代には 70%以上も森林に覆われていましたが、森林の荒廃が進み現在は 20%程にまで減少しています。その主要な要因としては東南アジア途上国に共通する過剰な商業伐採、住民による粗放な焼畑、火入れを伴う放牧、薪炭材採取、不法伐採、農地転用等が指摘されています。

その地域のひとつであるヌエバビスカヤ州は、周辺の大きな 5 つのダムへ水を供給する中部ルソンの水源地で、灌漑用水や電力供給など地域のライフラインを支えています。しかしながら 1960 年代の過剰伐採によって 1970 年代半ばには森林はほぼ消失し、土砂崩れ、土壌流出、保水力の低下などの影響が深刻となっています。

地元の環境の荒廃に危機感を抱いたオイスカ研修生OBが立ち上がって植林プロジェクトがスタートし、すでに 550ha が植林されています。これまで多くの日本人ボランティアが現地を訪問し植林に協力してきました。森林の再生なくして持続的な農業経営、生活資源を維持できません。そのため地域住民の植林に対する理解を促すことに主眼をおき、住民とともに森林再生に取り組んでいます。

尊い緑のため地球のため、そして私たちのために今自分自身にできることから始めてみませんか？



▲ 昨年度植林フォーラム、植林作業

## 過去の植林フォーラム実施国

1992 マレーシア サバ  
1993 タイ ランプーン  
1994 フィリピン ヌエバビスカヤ・ダバオ  
1995 フィリピン パラワン島  
1996 マレーシア クランタン  
1997 フィリピン ヌエバビスカヤ

1998・1999・2000 タイ チャンタブリ  
2001・2002・2004 ベトナム カンザー  
2005・2006・2007 タイ ラノー  
2008・2009・2010 フィリピン ヌエバビスカヤ  
2011 内モンゴル  
2012 フィリピン ヌエバビスカヤ

## 日程

日	時間	交通	内容
8月18日 (日)	早朝 午前 午後	バス 航空機	山梨発 成田発 マニラ着 ガバナトゥアンへ
8月19日 (月)	午前 午後	バス	ヌバビスカヤへ リエンテーション後『植林』
8月20日 (火)	午前 午後		学校訪問 『植林』、交流会等
8月21日 (水)	午前 午後		『植林』 ガバナトゥアンへ
8月22日 (木)	午前 午後	バス	マニラへ オイスカマニラ事務所見学
8月23日 (金)	午前 午後 夜	バス 航空機 バス	マニラ市内観光 マニラ発 成田着 山梨へ

※ 現地の状況等により変更になる場合があります。

### 参加者の声



- 山はスキー場のようにはげ山で、流れる川は茶色く濁っているのを見て衝撃を受けました。山に木がない為に保水力がなく、土壌が流れ、川が茶色く濁っているとの説明を受け、植林の意義、自然の大切さを実感しました。(会社員)
- ただ木を植えるのではなく、それによってどのような発展に繋がるのか、そのためにどれだけの人の手が施されているのか、そうした環境再生の背景に関心を深めながら取り組むことが出来たように思います。(大学生)
- 小学校の訪問で案内をしてくれた小学生など、沢山の現地の人と交流することが出来ました。また、現地の人だけじゃなく、年齢の違う参加者の方の話を沢山聞くことが出来るのもこの旅の魅力だと思います。(大学生)

▲学校訪問、記念植樹も行いました



▲子供たちと一緒に

## 募集要項

**募集人数** 20名

**参加資格** 中学生以上の健康な男女  
(但し18歳未満は保護者の同意が必要)

**参加費** 一般 ¥170,000 (学生 150,000円)  
(山梨県緑化推進機構より助成金を受けて実施します。)

**参加費に含まれるもの**  
航空運賃、空港使用料、現地空港税、滞在中の宿泊・食事・交通・植林費用、海外旅行団体保険(怪我、疾病等の保険は含まれません)  
山梨～成田間往復バス代

**参加費に含まれないもの**  
パスポート取得費、電話代、飲み物代、チップ、個人保険費用、その他個人費用(保護者が同行しない15歳未満の方はWEG申請が必要です)

**キャンセル料** 7月19日以降に発生します。

**申込締切** 平成25年5月31日(金)  
(締切日以降でもお申込みを受け付けられる場合がありますので、お電話でご確認下さい)

**出発までの予定**

- 6月中旬～下旬 第1回事前学習会  
(旅行説明・現地状況報告など)
- 7月下旬～8月上旬 第2回事前学習会

<b>旅行企画・実施</b>	富士急トラベル株式会社(観光庁長官登録旅行業第101号)
<b>共同企画</b>	(公財)オイスカ山梨県支部
<b>旅行取扱・申込先</b>	富士急トラベル株式会社 TEL: 03-5302-0200・FAX: 03-5302-0201
<b>企画問い合わせ</b>	(公財)オイスカ山梨県支部
	〒400-0032 山梨県甲府市中央4-11-9
	TEL・FAX 055-231-6699
	E-mail <a href="mailto:oisca055@axel.ocn.ne.jp">oisca055@axel.ocn.ne.jp</a>

